

# 佐々木和之・奥本京子 オンライン対談

ー アジアとアフリカ、草の根からの平和と和解を語り合う ー

2021年4月30日(金) 19:30-21:00 YouTube ライブ配信

奥本京子さんは長年、日本を含む東北アジア、東南アジア、南アジア等の現場で、平和と和解の課題に取り組む人々を対象に平和の実践トレーニングを提供しつつ、非暴力による平和創造・構築のためのネットワークづくりに取り組んでおられます。また2019年には、ルワンダ平和構築スタディーツアーのリーダーとして、佐々木さんの活動現場を訪問されました。



佐々木さんは、ルワンダ・アフリカ大湖地域を拠点にしながらも、数多くの日本人留学生を受け入れる一方、沖縄・辺野古の新基地建設に反対する非暴力抵抗の現場にアフリカの学生たちを連れて行ったり、日本と朝鮮半島の平和と和解の課題について授業で取りあげるなど、アフリカとアジアを繋ぐ活動に取り組まれてきました。

お二人にこれまでの経験を分かち合ってくださいとともに、アジアとアフリカの平和創造・構築のために私たちが市民としてできること、そして、アジアとアフリカの平和ワーカーが学び合い、協働していく可能性などについて語り合ってください。

報告会は、インターネットの「YouTube ライブ配信」でおこないます。パソコン、スマホなどで、どなたでも視聴できます(無料)。URLは「佐々木さんを支援する会」のホームページ (<http://rwanda-wakai.net/>)でも確認できます。



URL <https://youtu.be/qDfb00aIDlc> YouTube 二次元バーコード

## 対談者の紹介

**奥本京子** (おくもと きょうこ) : 大阪女学院大学 国際・英語学部 教授

日本平和学会理事・広報委員会委員長。NARPI(東北アジア地域平和構築インスティテュート)運営副委員長。MPI(ミンダナオ平和構築インスティテュート)ファシリテーター。トランセンド研究会 理事。非暴力平和隊・日本 理事。専門は平和学、平和ワークにおける芸術アプローチ、紛争転換・非暴力介入論、ファシリテーション・メディアーション研究、NGO 活動研究など。東北アジアにおける和解のプロセス(平和ワーク)を、多様な芸術形態を通しての探求や、東南アジアや南アジア、そして他地域における紛争転換・非暴力介入のためのネットワークを深化させることにも注力している。



＜2019年ルワンダ平和構築スタディーツアー＞

**佐々木和之** (ささき かずゆき) : プロテスタント人文社会科学大学 PIASS (Protestant Institute of Arts and Social Sciences) 開発学部 准教授 日本バプテスト連盟国際ミッション・ボランティア。大学で熱帯農業を学んだ後、1988年から計8年半、飢餓が深刻なエチオピアで農村自立支援に従事する。その間、戦争によって開発協力の成果がもろくも崩れ去るのを目の当たりにしたことが、平和構築のために働くことを志すきっかけとなる。2000年10月からブラッドフォード大学平和学部博士課程に在籍し、ルワンダの紛争問題と平和構築・和解プロセスについて研究。2005年から、ルワンダの現地諸団体と協力し、大虐殺後の癒しと和解・共生のためのプロジェクトを展開。2011年から、PIASS 平和学教員として、平和構築ワーカーの育成とネットワークづくりに注力している。

佐々木さんを支援する会 世話人会代表 中條 智子

事務局 〒235-0041 横浜市磯子区栗木1-22-3 / TEL 045-774-9861 洋光台キリスト教会内(蛭川明男牧師)  
事務局 長 播磨 聡(広島キリスト教会 TEL 082-293-8683)